

三帰依文 さんきえもん

人身にんしん受け難がたし今いま既にすで受うく。

同音 仏法ぶつぽう聞き難がたし今いま既にすで聞きく。此この身み

今こんじょう生じょうに度どせずんば、更さらに何いずれの生しょうに於おい

てか此この身みを度どせん。大衆だいしゅう諸もろ共ともに至し心しん

に三寶さんぼうに帰依きえしたてまつる。

自みづから仏ぶつに帰依きえしたてまつる。当まさに願ねがわく

は衆生しゅじょうとともに、大だい道どうを体解たいげして無上むじょう意い

を発おこさん。自みづから法ほうに帰依きえしたてまつる。

当まさに願ねがわくは衆生しゅじょうとともに、深ふかく経蔵きょうぞうに

入いりて智ち慧えう海みの如ごとくならん。自みづから僧そうに

帰依きえしたてまつる。当まさに願ねがわくは衆生しゅじょうと

ともに、大衆だいしゅうを統理とうりして一いっさい切むげ無碍むげなら

ん。